

「軍事 vs 軍事」NO!

国連憲章に基づく世界の平和秩序の回復を! 9条生かした外交で東アジアに平和の創出を!

広島本通りで
大ビジョンで訴える
にひそうへい前参議院議員



ロシアのウクライナ侵略と核威嚇、それに便乗した自民党や維新の「9条改憲」「核共有発言」…こうした中、「戦争はいや、平和な世界と日本を」という願いを生かす道を多くの人が求めています。前参議院議員で参院比例予定候補・にひそうへい弁護士は、各地で「憲法こそ希望・今こそ弁護士」と次のように訴えています

にひさんは、国連総会決議やロシアの人権理事国資格停止など「戦争犯罪を許してはならないと声をあげ、各国政府を動かしてきたことに確信を持つべき」と訴え。「核共有」や敵基地攻撃能力を言い立て9条改憲と大軍拡を企てる自民・維新などを「参院選で少数に追い込み、憲法が生きる日本をつくろう」と呼びかけています。自衛隊問題をめぐる論議に対してにひさんは、憲法と矛盾する現実を国民の合意で段階的に解決する道筋を示す日本共産党の党綱領の一貫した立場を説明しています。

その上で、にひさんは「今大事なことは自衛隊をなくすかどうかではなく、安保法制を廃止して専守防衛の自衛隊に戻し、さらに安保条約をなくし平和な東アジアへ憲法9条を生かした外交を進めるなかで自衛隊の解消に進む」と述べ、「戦争に勝者はない。政治の敗北。軍事対軍事の対決の時代に逆戻りさせない。9条を持つ日本は非軍事の支援に徹し、壊された平和の秩序を回復する先頭に立つべきだ」と力を込めて訴えています。

今こそ必要 我々が代表・私たちの国会議員!

住民の声と運動に応えて

にひさん、大平さん 頻りに政府交渉へ

日本共産党広島県委員会は、4月26日・27日2日間、県内の切実な要求を掲げて政府交渉。大平よしのが元衆議院議員と中村たかえ参院広島選挙区予定候補が上京。広島

の地方議員や労組、民商の代表はオンラインで参加しました。主な要望は①しまなみ海道の地元住民の通行料軽減②国道2号線自転車道整備③ゴミ焼却とリサイクル法④診療報酬見直し・病床削減計画撤回⑤中小企業支援⑥会計年度任用職員待遇改善⑦女性の低賃金解消など。各地方議員や関係団体とともに現場・当事者の実態と思いをしっかりと届けました。



衆院会館で政府交渉する大平さんと中村さん



オンラインで参加する広島の地方議員ら

市民と野党の共闘発展が次につながるために、日本共産党の躍進を

中国5県全中で
参院選挙区
予定候補を擁立

5月12日、日本共産党山口県委員会は、参院山口選挙区に吉田達彦副委員長を擁立することを発表しました。これにより日本共産党は中国5県の全てで候補者を擁立することになります(鳥取・島根は合区)。

日本共産党は、市民と野党の共闘が次につながる成果をあげるよう引き続き力を尽くすとともに、「今後の野党共闘の発展には、野党共闘を誠実に貫く日本共産党の躍進こそ」と奮闘します。



吉田達彦氏

制度解説

参院

比例代表は「日本共産党」と政党名で

にひそうへいと書いて投票できます

にひそうへい HPはコチラ

